

7歳以上



猫の冬健診

2018年2月1日～2月28日まで

まずはチェック！



- よく水を飲む
- 食欲がなく、やせてきた
- 食べ物をもどす
- おしっこの量や回数が増えた
- 寝てばかりいて、元気がない
- 毛づやが悪くなった

この中でひとつでも当てはまる、心当たりがあるという場合は冬健診をお勧めします。(7歳以下のねこちゃんでも健診可能です。)



鰻(たら)コース ¥3,700

通常価格¥7,300

再診料+尿検査
+泌尿器系血液検査(4項目)
+血球計算検査(8項目)

蟹(かに)コース ¥5,800

通常価格¥9,300

鰻コース+UPC

鮭鱈(あんこう)コース
¥7,900

通常価格¥13,300

蟹コース
+泌尿器系超音波検査(採尿料込)

※上記価格は全て税抜きです。

冬健診では猫ちゃんの7～8歳以上からみられることが多い慢性腎臓病などの早期発見を目的としています。慢性腎臓病はどの年齢の猫ちゃんでも発症することが考えられますが、7～8歳くらいから特に増加し、その発症率は10歳で5%、15歳で15%であると報告されています。しかし、なかなか猫ちゃんの症状として現れることがないので、気づいた時には腎臓の機能の75%は失われていることもあります。慢性腎臓病は食事の改善やお薬などで病気の進行を遅らせることが出来ます。早期発見のためには猫ちゃんが健康そうにみえても定期的な健診をすることが大切です。

尿検査で何がわかるの？…慢性腎臓病の初期に以上を示すのは尿検査が多いとされています。尿の比重が下がっていたり、普段は出ていない蛋白が尿中に含まれます。

超音波検査でわかることは？…腎臓や膀胱の構造に異常がないか？また尿検査や血液検査ではわからない異物の発見などにも役立ちます。

血液検査でわかることって？…腎臓の75%が壊れると、血液検査の結果に異常が現れます。

